

JAPAN CUP 2018 戦況連絡票

開催日	2018 年 6 月 23 日 土 曜日	試合コード	
開催地 (都道府県名)	群馬県	会場名	高崎アリーナ

結果	A	26	スコア		20	B	
	日本		ポーランド	前半			
				11		—	13
				後半			
				15		—	7
				第1延長前半			
				—			
				第1延長後半			
				—			
				第2延長前半			
				—			
				第2延長後半			
—							
7mTC							
—							
—							

戦況	見出し	織姫JAPAN初登場！高崎の地で舞う
	前半	開始40秒日本13番勝連のサイドシュートで先制。しかし、ポーランド25番モンチエカ29番コハニヤクのカットインからの攻撃に続けざまに退場者を出し、全員攻撃の失敗によるポーランドキーパー48番クルパからの直接シュートや39番ノセクのミドルシュートなどで1-4とリードを許す。その後日本のキーパー12番板野の好セーブ、24番原の7メートルスロー、ポーランドのパスミスからの速攻などで5-5の同点に追いつく。その後も日本の早いクロスからの28番永田のポストシュート、ポーランド66番シャラヴァガの高さのあるポストシュートなどで一進一退の攻防を繰り返し前半を11-13とポーランドのリードで折り返す。
	後半	開始早々日本は、たびたびチャンスを作るがポーランド48番クルパの好セーブに合い得点できず。逆にポーランド13番マテウシュチクのシュートなどで11-14とリードを許す。しかし、その後、日本のプレスのきいたディフェンスにポーランドが攻めきれず、日本4番角南のカットインからのシュートなどで6分ついに14-14の同点に追いつく。さらに日本の7人攻撃・早いクロスからのからの21番池原のサイドシュートなどで得点を重ねる。一方ポーランドも29番コハニヤクのポストシュート、などで追いつがる。しかし、日本は、12番板野の好セーブなどで徐々に点差を広げ26-20のスコアでついにタイムアップを迎えた。

戦況報告書作成者	小島 隆
----------	------